

2026 年 10 月 15 日

株式会社 北都銀行

「SDGs QUEST みらい甲子園 秋田県大会」の開催について ～北都銀行と地域企業が高校生のSDGs探究活動を後押し～

株式会社北都銀行（本店：秋田県秋田市、頭取：佐藤 敬）は、未来教育株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役：水野 雅弘）と共催で、「SDGs QUEST みらい甲子園 秋田県大会」を下記のとおり開催いたしますのでお知らせいたします。

本大会は、秋田県内の高校生がSDGsの視点から社会課題を探究し、その学びをもとに、未来をより良くするアクションやアイデアを提案・発表するコンテストです。当行は、ご協賛いただく企業・団体様とともに、未来の持続可能な社会を牽引する高校生の探究活動、および地域イノベーションの創出を後押ししてまいります。

当行は今後も、持続可能な社会の実現へ向け、地域経済の発展に取り組んでまいります。

記

「SDGs QUEST みらい甲子園 秋田県大会」概要

主 催	SDGs QUEST みらい甲子園 秋田県大会実行委員会
企画・総合プロデュース	未来教育株式会社
共 催	株式会社北都銀行
後 援	国連広報センター、文部科学省、秋田県、秋田県教育委員会
協 賛	＜特別協賛＞（五十音順） 株式会社 JERA、TDK 株式会社、株式会社たけや製パン、 日本郵船株式会社 秋田支店、野村證券株式会社 秋田支店 ＜協賛＞（五十音順） 秋田朝日放送株式会社、株式会社秋田魁新報社
エントリー期間	2026 年 9 月 24 日（木）～ 2026 年 12 月 10 日（木）13:00 まで
エントリーページ	https://sdgs.ac/entryform
秋田県大会 HP	https://sdgs.ac/about/entry2026/r8-akita
ファイナルセレモニー	2027 年 3 月 23 日（火） 会場：秋田拠点センターアルヴェ 多目的ホール（秋田市東通仲町 4-1）

以 上

本件に関するお問い合わせ先（報道機関）
北都銀行 広報 IR 室 TEL：018-837-1766

高校生が考える社会課題解決のためのSDGsアクションアイデアコンテスト

SDGs QUEST みらい甲子園



君たちの
「探究」が
未来を変える



最優秀賞チームは、全国大会 FutureSession 2027へ

秋田県代表チームを
目指そう!



秋田県大会

大会概要は
こちらから



エントリー
開始

2026年

9月24日(木)

エントリー
締切

2026年

12月10日(木)

13:00まで

👑 ファイナルセレモニー

2027年3月23日(火)

会場: 秋田拠点センター
アルヴェ多目的ホール

君の挑戦を未来の証明に残そう!

本年度からファイナリスト全員に、探究活動で身につけた経験やスキルのデジタル証明として、**国際標準規格のオープンバッジ**を授与します。進学や就職、将来のキャリアにも活用できる生涯残る学びの証です。

●参加者全員には、これまで通り参加証明書を発行します。



[デジタルバッジイメージ図]

詳しくは
こちらから



【特別協賛】(五十音順)

Jera
エネルギーを新しい時代へ

TDK In Everything,
Better



たけや製パン



日本郵船

NOMURA
野村證券

【協賛】(五十音順)

AAB 秋田朝日放送

秋田県新報

主催: SDGs QUEST みらい甲子園秋田県大会実行委員会

後援: 国連広報センター、文部科学省、秋田県、秋田県教育委員会

企画・総合プロデュース: 未来教育株式会社

【共催】

北都銀行





SDGs QUEST みらい甲子園 エントリーガイド

**君たちの探究は、
ここから
社会につながる!**

高校生がSDGsの視点から社会課題を探究し、その学びをもとに、未来をより良くするアクションやアイデアを提案・発表するコンテストです。一人ひとりの探究から生まれる新しい発想を社会に広げ、多くの人の行動につながるきっかけを創出することを目指しています。

募集要項

参加条件

当該エリアの高校に通う1年生・2年生、2～6人で構成するチーム

※1名のみでの参加はできません。※チーム内の高校3年生も参加可

高校3年生のみのエントリーは不可

※中学生は同じ中高一貫校に所属する高校生と一緒に参加可 ※通信、高専等参加可

募集内容

SDGsの目標達成に向けた

高校生によるアクションアイデアプラン

※活動実績の有無は問いません。

プラン 記事 掲載 事項

- プラン名・チーム名・探究テーマとその選定理由
- 社会課題を解決するアクションアイデアと貢献するSDGsゴール
- SDGsアクションを実現する方法

提出形式

公式サイトにてテンプレート(PowerPoint、Googleスライド、Canva、6ページ)をダウンロードし、それをひな形にして作成。

審査方法

●1次審査:PDF審査

●2次審査:5分以内のプレゼンテーション動画(後日提出)を加味した審査

※提出された動画は、後日公式サイト等で公開いたします。

応募方法

エントリーには、メールアドレスが必要です。

1つのメールアドレスで、複数のエントリーはできません。

エントリーは
こちらから



ファイナリスト特典

本年度から参加証明書以外にファイナリスト全員に探究活動で身につけた経験やスキルのデジタル証明として、オープンバッジを授与します。世界標準、生涯残る証を手に入れよう!

- 挑戦すると、社会とつながる。
- 挑戦すると、企業や大学と出会える。
- 挑戦すると、自分の学びが世界共通の証明(オープンバッジ)になる。
- 挑戦すると、新しいステージへ招待される。



[デジタルバッジイメージ図]

詳しくは
こちらから



全国大会だけじゃない。君たちの探究には、もう一つのステージがある。

エントリーした探究アイデアは、テーマに応じて特別コラボレーション企画への参加や選出につながる機会があります。

- JICA国際協力みらい賞発表会
- 全国森林づくりコンテスト
- AI Sustainability Camp
- 企業・大学との共創プロジェクトなど

※2025年実績



2027年 SDGs QUEST みらい甲子園 JICA国際協力みらい賞発表会

世界の社会課題をテーマにした探究アイデアを表彰する特別プログラムです。国際協力や開発途上国支援など、世界をより良くするアイデアを対象に選考を実施。選ばれたチームは、JICAとの特別発表会へ招待されます。(2027年夏頃)

秋田県大会実行委員会 (実行委員長、実行委員 ※五十音順)

●実行委員長



福岡 真理子
あきた市地球温暖化防止
活動推進センター
事務局長



奥 真由美
秋田県教育委員会
教育長職務代理者



佐藤 貴幸
株式会社北都銀行 法人営業部
コンサルティング営業室
シニアマネージャー



島田 智
一般社団法人
あきた地球環境会議
理事



清野 穂
秋田県
人口戦略部 人口戦略課
課長



三澤 雄太
NPO法人 あき活Lab
理事長